

10月23日(金)より 建設業界の BIM/CIM を支援する 「ゼンリン 3D 地図データオンライン提供サービス」にて 3D DXF データを提供開始！ ～「Archi Future 2020」にてオンラインで出展～

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、3D 地図データをオンラインで提供する「ゼンリン 3D 地図データオンライン提供サービス」で、CAD から BIM^{※1}/CIM^{※2}ソフトまで多様なソフトで利用可能な 3D DXF^{※3}データを 2020 年 10 月 23 日(金)より提供開始します。

また、建築分野におけるコンピューテーション活用を中心とした注目の最新動向と最新のソリューションを紹介する「Archi Future 2020」で、オンラインにて「ゼンリン 3D 地図データオンライン提供サービス」を出展します。

※1: 3次元の形状情報に加え、建築物の属性情報を併せ持つ建物情報モデルを構築すること。Building Information Modeling の略称。

※2: 建築分野で進められている BIM の概念を土木工事にも取り入れたもの。Construction Information Modeling / Management の略称。

※3: CAD ソフトで作成する図面用のファイル形式の一種。Drawing Exchange Format の略称。

■「ゼンリン 3D 地図データオンライン提供サービス」とは

必要な範囲と仕様を指定するだけで、利用ソフトに最適なフォーマットで 3D 地図データをダウンロードできるサービスです。効果的なプレゼンテーションの作成や、関係者間でのイメージ共有による合意形成の迅速化が図れます。各種料金プランから、用途や使用量に応じてご利用いただけます。

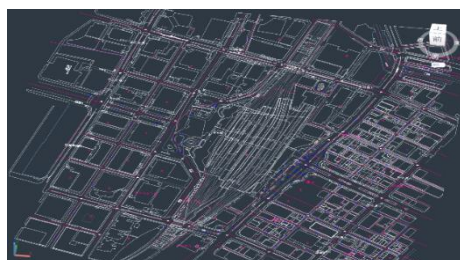


■「ゼンリン 3D 地図データオンライン提供サービス」DXF データについて

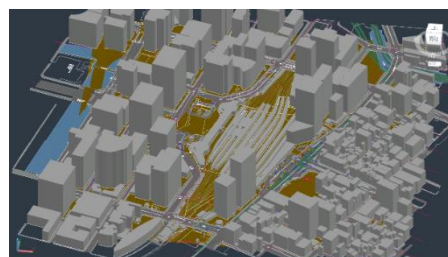
DXF 形式の地図データがラインナップに加わったことで、BIM/CIM モデルと親和性の高い敷地図データとしての活用が可能になりました。今回は、2D の DXF データをベースに、構造物を 3D モデル化した「3D DXF データ」が新たに追加されます。プラン料金は変わらず、用途によって 2D DXF と 3D DXF の使い分けが可能です。CAD を含む様々なソフトで簡易的な 3D モデルが扱えるようになり、周辺環境の再現が可能になります。

＜主な特長＞

- ・2D 図面と 3D モデルがリンクした状態で設計に利用できるようになります。
- ・BIM/CIM に関わる 3D モデル作成の手間とコストを削減できます。



▲2D DXF データのイメージ図



▲3D DXF データのイメージ図

■詳細URL: <https://www.zenrin.co.jp/product/category/gis/contents/3d/index.html>

【補足資料】

■料金プラン

プラン名		完全従量課金制	チケット制			完全使い放題制
		Dプラン	Cプラン	Bプラン	Aプラン	Sプラン
基本料金（年額）		0円	60万円	120万円	240万円	500万円
チケット枚数（年間）		0枚	6枚	14枚	32枚	—
従量課金単価	3D都市モデル	148,000円/単位	95,000円/ 単位	80,000円/ 単位	70,000円/ 単位	—
	広域3次元モデル 10m標高版	148,000円/単位				
	広域3次元モデル 50m標高版	95,000円/単位				
	DXFデータ	95,000円/単位				
利用可能データ		3D都市モデルデータ 6,819ブロック（全エリア 標準版/白モデル版） 広域3次元モデルデータ 17,119ブロック（全国 10m/50m 標高） DXFデータ 約 63,612ブロック（全国）				
使用許諾条件		プロジェクト単位 （案件毎に使用許諾）	プロジェクトフリー （プラン利用期間中は複数案件で使用許諾）			
範囲指定方法		ブロック指定	ブロック指定 任意範囲指定			
サブアカウント発行		×	○			

※金額は、全て税別。2020年7月現在の価格となります。

※上記は、業務利用向け価格となります。一般消費者向けコンテンツ・商品としての再販・二次利用を伴う場合は、別途御見積いたします。

※1単位は、1ブロックまたは、1ブロック相当面積とし、チケット1枚でダウンロード可能なデータの単位となります。

- ・3D都市モデルデータ:1ブロック(約625m四方)または1ブロック相当面積(任意範囲指定時)
- ・広域3次元モデルデータ:1ブロック(約5km四方)または1ブロック相当面積(任意範囲指定時)
- ・DXFデータ:1ブロック(約2.5km四方)または1ブロック相当面積(任意範囲指定時)

※契約期間は、1年単位となります。契約期間中の複数プランの追加・更新が可能です。

※複数部署での利用を想定したサブアカウント発行は、20個まで可能です。

■「Archi Future 2020」にて「ゼンリン 3D 地図データオンライン提供サービス」を出展

建築分野におけるコンピューテーション活用を中心とした、最新のソリューションを紹介するイベントです。

開催期間中は、ゼンリン担当者とのオンライン面談が可能です。

名称	Archi Future 2020
会期	2020年10月23日(金)～2020年10月28日(水)
開催方法	オンライン ※本イベントへの事前登録が必要になります。
主催	Archi Future 実行委員会
詳細 URL	http://www.archifuture.jp/2020/index.html

その他出展内容

「GIS パッケージ 建設 for 設計」

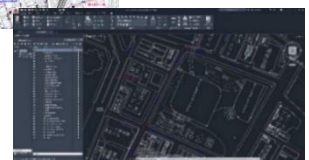
住宅地図や都市計画用途、道路幅員レベルなどの情報閲覧をはじめ、CADソフトで利用可能なDXF形式の住宅地図データがダウンロードできる機能等を搭載した、配信サービスです。

設計業務で発生する手間を軽減し、業務効率化を支援します。



◀GIS パッケージ 建設 for 設計の画面

DXF形式の住宅地図データイメージ▶



詳細 URL: <https://www.zenrin.co.jp/product/category/gis/package/bufd-pack/index.html>